





幌北まちづくりセンターだより

## NO.33

2015年12月発行  
 幌北まちづくりセンター  
 北区北17条西5丁目1-7  
 TEL: 726-6345  
 FAX: 726-2765

[http://www.city.sapporo.jp/kitaku/mac  
 hi/center/horokita/index.html](http://www.city.sapporo.jp/kitaku/mac<br/>
  hi/center/horokita/index.html)

### 赤い羽根共同募金運動

10月1日(木曜日)から全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が始まりました。赤い羽根共同募金は、まちの人のやさしい気持ちを集める活動です。

幌北地区では、5日(月曜日)までの5日間に老人クラブの不老会、ほぶら会、民生委員・児童委員協議会の皆さんが地下鉄18条駅の前で活動を行い、多くの募金が集まりました。この寄付金は、共同募金会と社会福祉協議会などが連携し、身近な福祉やハンディキャップを持つ方々の社会自立など、さまざまな地域福祉活動に役立てられています。



### 幌北の秘宝を探せ！～クラーク博士の遺したもの～



10月24日(土曜日)・25日(日曜日)の2日間、学生と地域で考えるまちづくり会(通称:NeoLos(ネオロス幌北))が宝探しイベント、「幌北の秘宝を探せ!~クラーク博士の遺したもの~」を開催しました。始めに受付で渡される「クラーク博士からの手紙」を手がかりに幌北エリア内にあるヒントを回り、決められた時間内に謎を解き明かして宝箱を開けるといふもの。天候が悪かったにもかかわらず、子どもから大人まで延べ142名が参加し、初・中・上級の3段階の難易度に分かれて小学生から大人まで謎解きに挑戦しました。参加した小学生は「難しかったけど楽しかった」「初めて行った場所もあった」と話していました。ヒントを探す中で、宝箱だけでなく地域の魅力も再発見できたイベントとなりました。



## 幌北・健康のつどい



11月12日(木曜日)幌北会館集会室で幌北連合町内会女性部主催の「幌北・健康のつどい」が開催されました。これは、自分の健康状態に関心を持つきっかけになればと、同女性部が北区保健センターの協力を得て実施したものです。

はじめに、公益財団法人北海道対がん協会の長瀬会長より、がんの種類や予防についてお話がありました。その後いつまでも自分の足で歩き続けられるよう、運動器(筋肉、骨、関節、軟骨、椎間板)を長持ちさせるためのロコモティブシンドローム(運動器症候群)予防体操をしました。

最後に、スパイロメーターという機械を使った肺機能検査で自分の肺年齢を調べたり、乳がんを早期発見するために重要となる日常の自己診断方法を習得するため、正常乳房としこり入り乳房の模型を比較する触診体験をしました。参加者にとって、自身の健康についてさらに関心を深める体験となりました。



## 幌北ウォーキング大会



11月13日(金曜日)午前9時30分から、北海道大学構内で「幌北ウォーキング大会」が開催され、児童や地域の方々、学生など約140名が参加しました。今年で6回目となるこの行事は、地域との交流や健康づくりを目的とし、幌北小学校5年生が中心となり、幌北連合町内会や「学生と地域で考えるまちづくり会」NeoLos(ネオロス)幌北と協力して準備を進めてきたものです。児童たちは、事前に調べた北大構内のクイズなどを掲載したしおりを配布したほか、受付や開会式の司会進行を行いました。

参加者はラジオ体操のあと、12のグループに分かれて1時間半ほど歩き、紅葉を眺めながら世代を超えた交流を深めていました。



## 幌北こどもクリスマス会



12月13日(日曜日)幌北小学校で幌北こどもクリスマス会が行われました。

この会は今年で18回目を迎え、幌北地区子ども会育成連絡協議会が主催となり、幌北連合町内会の後援のもと開催されました。子ども達や保護者の皆さんの他、地域の方々、学生など約180名の参加者が集い、キャンドルサービスやビンゴゲーム、プレゼント交換で大いに盛り上がりました。昼食後はむかしの遊びや中国の遊びを教わりながら楽しいひと時を過ごしました。



身近な地域で、健康作りと仲間作り！！

# すこやか倶楽部

## 12・1月のご案内

発行

介護予防センター新道南

☎707-4129

担当：生出(おいで)

### 幌北会館すこやか倶楽部 北17条西5丁目 10:00~11:30

12月4日(金)

平成28年1月15日(金)

「楽しく簡単♪デコパージュ石鹸」

持ち物：①材料費100円②はさみ  
③お手ふき④ボールペン等の筆記具

模様のある紙をものに貼ってコーティングしていく工芸がデコパージュ。今回は石鹸で作ります。飾ってもよし、贈り物としても喜ばれますよ♪

「あへあほ体操！」

第3週に開催!

講師：A Hプロジェクト 片山淳子先生

持ち物：床に敷くバスタオル1枚

新年は楽しい体操!あへあほ体操は、発声により筋肉を鍛えることで腰痛や肩痛予防につながったり、バランス感覚を向上させたり。動きやすい服装でどうぞ!

### 鉄西会館すこやか倶楽部 北10条西4丁目 10:00~12:00

12月17日(木)

平成28年1月21日(木)

「楽しく簡単♪デコパージュ石鹸」

持ち物：①材料費100円②はさみ  
③お手ふき④ボールペン等の筆記具

模様のある紙をものに貼ってコーティングしていく工芸がデコパージュ。今回は石鹸で作ります。飾ってもよし、贈り物としても喜ばれますよ♪

「食のお話と口腔体操」

持ち物：材料費100円

講師：健康生きがいつくりアドバイザー  
堤 秀子先生

食育&クッキングインストラクターの資格も持つ先生による、「食べることは生きること!」をテーマとしたお話。美味しい牛乳の試飲なども♪  
\*後半は別7のり。動きやすい服装で!

この事業は、「介護予防事業」として、札幌市から委託を受けて行なっています。

新規参加お待ちしております!会場設営などお手伝い頂ける男性参加者も大募集中!!

# 【すこやか倶楽部】とは・・・

65歳以上の方を  
対象とした、



札幌市の介護予防事業です。

いつまでも、住み慣れた地域で心も体も  
元気で暮らすための教室です。

通いやすい、地域の会館などを会場とし、  
基本的に月1回開催をしております。

ぜひ、お誘い合わせで気軽にご参加を！

## ご参加について

**対象者**：概ね65歳以上のかたであれば、どなたでも  
参加できます。

**費用**：基本的に無料ですが、内容により、材料費が  
かかる場合がございます（数百円程度）。

**参加方法**：直接会場へどうぞ！初めてのかたは、会場で職員  
にその旨をお伝えください。

※申込が必要な月もあります。その際は、このちら  
しに明記しますので、お電話にてお申込下さい。

開催場所・日程・内容・持ち物等は、このちらしのおもて面でご確  
認ください。皆様に身近な地域の会場をのせておりますので、  
その他の会場や、詳細については、お気軽にお問合わせください！

**お問合わせ先**：介護予防センター新道南 担当：生出典子<sup>おいで</sup>

☎707-4129

# 北区社協 だより



- ★じぶんの町を良くするしくみ  
「赤い羽根共同募金運動」実施中です…………… P1
- ★ふだんのくらしのしあわせを  
北区社協が進める地域福祉活動…………… P2
- ★「安心・安全に暮らせるまちづくり」  
……からの取り組み！…………… P3
- ★福まち活動研修会を開催しました…………… P4
- ★ふれあい・いきいきサロンのご紹介…………… P5~P6
- ★ボランティア連絡会21年目を迎えて…………… P7
- ★福祉除雪事業、寄附お礼、賛助会員紹介・募集…………… P8

編集発行／社会福祉法人 札幌市北区社会福祉協議会  
北区北24条西6丁目 北区役所1階

TEL 011-757-2482 FAX 011-737-7270



## じぶんの町を良くするしくみ 「赤い羽根共同募金運動」実施中です

区内では、10月1日からスタートした赤い羽根共同募金運動に先駆けて、7月25日の幌北ふれあい夏祭りを皮切りに、区内の夏祭り会場や9月の敬老演芸大会などの各種イベント会場で募金運動を実施しました。7月から9月に開催された10のイベントでは合計124,542円の募金が寄せられました。



10月1日から5日は今年度の街頭募金運動を実施。区内各所で、老人クラブ、民生委員児童委員協議会、子ども会など51団体、延べ509人の方々に募金ボランティアとしてご参加いただき、総額で640,223円という多額のご厚意が区民の皆様から寄せられました。

ご協力いただいた皆様のご厚意に深くお礼申し上げます。





## ふだんのくらしのしあわせを 北区社協が進める地域福祉活動



札幌市では、急速な少子・高齢化により、高齢化率が2015年からの10年間で25.1%から30.5%へ上昇すると見込まれています。また、施設から在宅生活への流れが加速する中で、核家族化などに伴い、地域で一人暮らしの高齢者や高齢夫婦世帯が増え、「社会的孤立」や「頼れる人・困った時に相談できる人が近くにいない」という状況が懸念されています。

地域に住む、孤立しがちな高齢者、障がい者、子育て世帯などが抱える福祉や暮らしの困りごとに対して、住民と行政がそれぞれの立場からお互いのできることで協力し合い、地域ぐるみでお互いに支え合う環境を整え、誰もが安心して暮らすこと

のできるまちづくりを進めるために、区内に11ある地区社会福祉協議会に福祉のまち推進センターを設置し、福祉のまち推進活動の支援を行っています。

この活動のポイントは、“歩いていける範囲での「見守り・安否確認」と困りごとを解決する仕組みづくり”。本会では、単位町内会圏域で福祉の会（福祉推進委員会）を設置し、町内会役員・民生委員児童委員・福祉推進員・住民協力員などが連携して見守り活動を行い、その中で気になる出来事や問題が発生した時に関係者同士で話し合い、地域で対応できることと専門機関による対応が必要なことを選び分けて、困りごとを解決する仕組みづくりに取り組んでいます。

これらの仕組みづくりのお手伝いとして、下表にあるとおり、本会では福祉の会の設置や活動を進めていくためのさまざまな取り組みを行っています。町内会の役員会等に併せて、土日や夜間の集まりにも出向いて説明することもできますので、ぜひご活用ください。（お手伝いの実際の内容については、次のページをご参照ください。）



### 本会で行っている福祉のまち推進活動のお手伝いのいろいろ

こんなとき…	社会福祉協議会が行っていること
単位町内会圏域で高齢者等の見守り活動を行いたい	身近な地域で見守り活動を行う「福祉の会（福祉推進委員会）」の設置についてアドバイスをしています
見守り対象者を把握したい	対象者の把握に役立つ「65歳以上世帯名簿」の取り扱いについての講習を行っています（所要15分、人数不問、無料）
身近な地域で見守り活動のポイントについて知りたい	地域見守りサポーター出前講座を実施しています（所要90分、原則20名～、無料）
歩いて行ける範囲内で定期的に集まり、仲間づくりをすすめる場をつくりたい	「ふれあい・いきいきサロン」のつくり方や活動メニューについてアドバイスをしています
「ふれあい・いきいきサロン」を行うのに金銭面での支援を受けたい	「ふれあい・いきいきサロン」の開催費用を助成しています（条件あり、1回1,500円、年48回まで）

ドミール北陵町内会では、昨年度末から高齢者の方々が住み慣れた自宅で、孤立することなく、「誰もが安心・安全に暮らせるまちづくり」を目指して取り組みを始めました。その過程の中で北区社協が研修会を開催し、活動の進め方について助言させて頂きました。そして4月に町内会総会で高齢者世帯の見守り活動及び災害時避難支援対策に取り組む組織として防災福祉部の設置が承認され、下記の手順で活動を進めていきました。

① 要支援者募集

② 協力員募集

③ 要支援登録者と協力員の顔合わせ

④ 緊急連絡カード作成



本会がご相談をうけてからわずか1年弱という期間の中で取り組みを進めた結果、11世帯15名の対象者（70歳以上独居、夫婦、日中独居、障がいのある方がいる世帯、車いす利用の方）と、18名の協力員から申し出がありました。

そして、10月には要支援者と協力員との組み合わせも終了し、今後は災害時に備え、日頃からの定期的な見守り・訪問活動、サロン等行事での声かけ、新たな要支援者の募集、定期的な協力員の情報交換を行っていきます。

一からはじめここまで作り上げてきたドミール北陵町内会防災福祉部・・・  
これからも「誰もが安心・安全に暮らせるまちづくり」を目指し活動をしていきます！

① 要支援者募集

町内会委員の皆様へ

ドミール北陵町内会

「地域支え合い活動」の  
ための要支援者募集について（ご案内）

近年、急速な高齢化が進む中で、高齢者が安心して暮らすための環境づくりが求められています。このように高齢者のために関心を持って活動する方が増えることで、地域生活が豊かになり、地域が元気になることができます。また、少子高齢化が進む中で、高齢者の生活を支える役割がますます重要になってきています。町内会として、高齢者の生活を支える役割を担うことが、地域生活を支えることにつながります。

そこで、町内会として、高齢者の生活を支える役割を担うことが、地域生活を支えることにつながります。町内会として、高齢者の生活を支える役割を担うことが、地域生活を支えることにつながります。

町内会として、高齢者の生活を支える役割を担うことが、地域生活を支えることにつながります。町内会として、高齢者の生活を支える役割を担うことが、地域生活を支えることにつながります。

町内会として、高齢者の生活を支える役割を担うことが、地域生活を支えることにつながります。町内会として、高齢者の生活を支える役割を担うことが、地域生活を支えることにつながります。

町内会委員の皆様へ

ドミール北陵町内会

「地域支え合い活動」の  
ための要支援者募集について（ご案内）

近年、急速な高齢化が進む中で、高齢者が安心して暮らすための環境づくりが求められています。このように高齢者のために関心を持って活動する方が増えることで、地域生活が豊かになり、地域が元気になることができます。また、少子高齢化が進む中で、高齢者の生活を支える役割がますます重要になってきています。町内会として、高齢者の生活を支える役割を担うことが、地域生活を支えることにつながります。

そこで、町内会として、高齢者の生活を支える役割を担うことが、地域生活を支えることにつながります。町内会として、高齢者の生活を支える役割を担うことが、地域生活を支えることにつながります。

町内会として、高齢者の生活を支える役割を担うことが、地域生活を支えることにつながります。町内会として、高齢者の生活を支える役割を担うことが、地域生活を支えることにつながります。

町内会として、高齢者の生活を支える役割を担うことが、地域生活を支えることにつながります。町内会として、高齢者の生活を支える役割を担うことが、地域生活を支えることにつながります。

② 協力員募集

町内会委員の皆様へ

ドミール北陵町内会

「地域支え合い活動」の  
ための協力員募集について（ご案内）

近年、急速な高齢化が進む中で、高齢者が安心して暮らすための環境づくりが求められています。このように高齢者のために関心を持って活動する方が増えることで、地域生活が豊かになり、地域が元気になることができます。また、少子高齢化が進む中で、高齢者の生活を支える役割がますます重要になってきています。町内会として、高齢者の生活を支える役割を担うことが、地域生活を支えることにつながります。

そこで、町内会として、高齢者の生活を支える役割を担うことが、地域生活を支えることにつながります。町内会として、高齢者の生活を支える役割を担うことが、地域生活を支えることにつながります。

町内会として、高齢者の生活を支える役割を担うことが、地域生活を支えることにつながります。町内会として、高齢者の生活を支える役割を担うことが、地域生活を支えることにつながります。

町内会として、高齢者の生活を支える役割を担うことが、地域生活を支えることにつながります。町内会として、高齢者の生活を支える役割を担うことが、地域生活を支えることにつながります。

④ 緊急連絡カード作成について

町内会委員の皆様へ

ドミール北陵町内会

「地域支え合い活動」の  
ための緊急連絡カード作成について（ご案内）

近年、急速な高齢化が進む中で、高齢者が安心して暮らすための環境づくりが求められています。このように高齢者のために関心を持って活動する方が増えることで、地域生活が豊かになり、地域が元気になることができます。また、少子高齢化が進む中で、高齢者の生活を支える役割がますます重要になってきています。町内会として、高齢者の生活を支える役割を担うことが、地域生活を支えることにつながります。

そこで、町内会として、高齢者の生活を支える役割を担うことが、地域生活を支えることにつながります。町内会として、高齢者の生活を支える役割を担うことが、地域生活を支えることにつながります。

町内会として、高齢者の生活を支える役割を担うことが、地域生活を支えることにつながります。町内会として、高齢者の生活を支える役割を担うことが、地域生活を支えることにつながります。

町内会として、高齢者の生活を支える役割を担うことが、地域生活を支えることにつながります。町内会として、高齢者の生活を支える役割を担うことが、地域生活を支えることにつながります。

今回掲載した様式等を参考にしたいという方は、  
北区社会福祉協議会までご連絡ください。

●●● 共同住宅での見守り・支え合い活動を考える。 ●●●



## 「福まち活動研修会を開催しました」

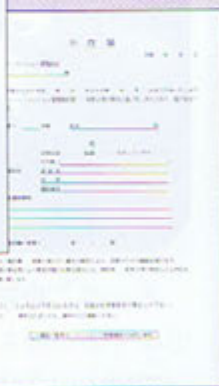
近年、高齢化率の高まりや家族形態・住環境の変化に伴い、「近所づきあいが煩わしい」「除雪が大変」といった理由から、高齢者を集合住宅で過ごす方が増えています。

しかし、集合住宅で暮らす高齢者の中には、民生委員の訪問を拒否したり、近隣とかかわりを持たず、閉じこもりがちになるといった課題も生じています。

そこで本会では、10月21日に、集合住宅での孤立を防ぐために、「集合住宅における見守り活動を考える」をテーマにした福まち活動研修会を開催しました。

当日は区内の地区福祉のまち推進センター活動者、民生委員児童委員、単位町内会関係者等約130名の方が参加しました。

公益社団法人北海道マンション管理組合連合会相談員の馬場将史様による基調講演では、マンション建物と居住者の「二つの老い」という課題への対策として、管理の担い手確保のために役員報酬を導入するといった取組や居住者を確認するための居住者カードの整備、管理規約の改正による安否確認への取組、「避難済」ステッカーを玄関ドアに貼ることによって避難したことを示すといった防火・防災対策などの取組が紹介されました。



後半の活動発表では、公営住宅の立場から、屯田地区屯田季実の里団地自治会の山田和夫会長に、マンションの立場から、拓北・あいの里地区 あいの里Cステージ町内会の長尾由紀子会長に、それぞれの取組についてご報告をいただきました。

山田会長からは、毎月3日の「全棟清掃の日」と終了後の“お茶コン”を通じて住民同士の顔と名前を知ることから出発し、週1回のふれあい・いきいきサロンと週1回の子育てサロンや、自治会の会合を通じて、人が集まる場を多く設けてきたこと、その中でお互いのことや家族のことを話し、週1回はお互いに電話をかけあうなど、日頃からお互いに声を掛け合える関係ができてきたという報告がありました。





また、長尾会長からは、愛称「ご近所さん」と呼ばれる見守りボランティア活動を通してお互いに頼んだり頼まれる関係をつくってきたこと、家庭的な雰囲気の中で行われる「ふれあいサロン」活動と、四季折々の町内会行事を通じて、町内会役員のみならず、住民同士がお互いに声かけあい、誘い合う力を高めてきたという報告がありました。

お二人の報告に共通したこととして、町内会で人が集まる機会を多く設けて声をかけてきたこと、その中で住民同士がお互いに声をかけ、自然に支え合う関係ができてきたことが挙げられます。

研修会を通じて、見守り活動を進めるにはまずは日頃のコミュニケーションが大切であること、そしてお互いのできる事から無理なく進めていくことの大切さを学ぶ機会となりました。

# ふれあい・いきいきサロン

## 北地区北第7町内会「ふれあい広場」

「ふれあい広場」は、今年6月に町内会役員でふれあい・いきいきサロンの活動について学んだことをきっかけに、7月からサロン活動を始めました。

このサロンのすごいところは、会場についた参加者の方が仲間の姿が見えないと知ると、「ちょっと行ってくるね」と言ってその方のお宅に迎えに行くところです。

サロンにお邪魔した日のプログラムは棒体操。普段はデイサービスセンターで看護師として活躍している主任児童委員さんを講師に、みなさんそれぞれが丸めた新聞紙に思い思いの和紙を貼って体操用の棒をつくり、それをを用いた体操を楽しみました。

地区担当民生委員でもあるサロン代表の野田さんは、「参加者の皆さんは毎回楽しみにして来てくださっています。特に脳トレや体操といった、頭や体を動かす活動に人気があります。今後は子どもも参加できる日曜日に食事つきサロンを開催したり、アコーディオンに合わせてみんなで歌を歌ったり、栄養についてのお話と試食など、いろいろ

プログラムを予定しています。もっと多くの人にサロンに参加していただきたいと思っています」と話してくださいました。



### サロンのプロフィール

- |        |                               |
|--------|-------------------------------|
| 開催日    | 月1回(第3木曜) 10:00~12:00         |
| 場所     | 北会館(北29条西7丁目)                 |
| 対象者    | 特になし                          |
| 会費     | 無料                            |
| PRポイント | まだ新しいサロンですが、皆が集える場所にしていきたいです。 |



## 今、麻生地区のサロンが熱い!

ふれあい・いきいきサロンは、身近な住民の「仲間づくり」や「出会いの場づくり」を進める活動で、現在北区には82の登録サロンがあります。

そのうち、麻生地区には11のサロンが開催されていますが、昨年度に3サロン、今年度にも3サロンが新規登録し、ここ2年で倍増しています。

麻生地区は戸建て住宅が少なく、住民同士の関わり合いがもちにくい面もありますが、マンションにある集会所を活用したサロンが多く、上手く自分たちの住んでいる地区の特性を活かした形で活動を進めています。

この勢いでサロンを増やしていき、麻生で暮らすみんなが集まって、「おしゃべり」を楽しみながら、友達・仲間の幅を広げ、楽しく・安心して過ごせる地域を目指していきましょう。

**① サロン名**  
② 開催日時  
③ 開催場所  
④ 参加費  
⑤ 内容

① シニアサロンさくらんぼ  
② 週1回（月曜または金曜）10：00～12：00  
③ NPO法人ナルク札幌さくらんぼ  
④ 200円  
⑤ 手芸、介護についてのおしゃべり

① サロンあさふ  
② 月1回（第3金曜）10：00～15：00  
③ 麻生団地集会所  
④ 300円  
⑤ 麻雀等ゲーム、健康体操

① あさふ元気塾  
② 月2回（第1木曜・第4火曜）9：40～11：00  
③ 麻生地区会館 体育館  
④ 100円  
⑤ 健康チェック、ラジオ体操、介護予防

① 茶話乃会  
② 毎週月曜 10：30～16：30  
③ 麻生団地集会所  
④ 100円  
⑤ 運動器具を使用した体力作り、カラオケ、食事会

① あいあいサロン  
② 月1回（第3土曜）  
③ パストラルハイム麻生集会所  
④ 年間100円～200円  
⑤ ミュージックルーム、茶話会、出前講座、あまちゃん体操、ふまネット、楽しいゲーム、医療出前講座

① ヴェルビュ茶話会  
② 月2回（第1金曜・第3日曜）13：00～15：00  
③ ヴェルビュ麻生集会所  
④ 100円  
⑤ おしゃべり、勉強会、料理教室、花壇の維持、チャリティー行事への参加、防災訓練支援

① 一人暮らしの会  
② 月1回（土曜または金曜）19：00～21：00  
③ パストラル町内会第1集会所  
④ 100円～ ※内容によって変動有  
⑤ おしゃべり、発表会

① むつみ会  
② 毎週月・水・金・日 13：00～16：00  
③ インペリアル札幌集会所  
④ 無料  
⑤ 若返り体操、頭の体操

① ありしあの会  
② 月1回（第3土曜）10：00～11：30  
③ アリシア34  
④ 100円  
⑤ お茶会、ゲーム等、簡単な体操、歌を歌ってストレス解消、脳トレ

① さつき会  
② 月1回（第2火曜）13：00～16：00  
③ シャンボール北34集会所  
④ 100円  
⑤ 茶話会、防災学習、麻雀等

① サンサンサロン ※子育てサロン  
② 月1回（第2木曜）10：30～12：00  
③ 札幌市立北陽中学校  
④ 無料  
⑤ 自由遊び、遊具、教材、親同士の交流

### 北区社会福祉協議会では、地域の「サロン」活動を応援しています。

- これから始める方に・・・ サロン開設の相談・準備のお手伝い
- 魅力のあるサロンづくりのために・・・ サロン活動者の交流会の開催、ボランティアや専門職との橋渡し、サロン活動メニューのご紹介
- 始めたばかりの方に・・・ ボランティア保険の案内、助成
- 「サロン」助成制度があります

参加人数/5名以上、開催回数/年10回以上のサロンを対象に、1回あたり1,500円、年48回(子育てのみのサロンは年12回)を上限に助成しています。助成期間は5年です。

このほかにも条件があります。詳しくは北区社会福祉協議会へお問い合わせください。



# ボランティア連絡会 21年目を迎えて

## ① 北区ボランティア連絡会とは

北区内のボランティア関係者の相互交流や情報交換などを強化することにより、ボランティア層の拡大や活動の推進を図り地域福祉の向上を目指す団体です。

12月1日現在の会員数

個人会員 150名  
団体 69団体

北区ボランティア連絡会 5つの取り組み

情報  
支援

資質  
向上

普及  
啓発

協力  
支援

連携

## ② 平成27年度の主な活動内容

- 総会 ● 研修会 (4/13 北区民センター)  
「特殊詐欺の防ぎ方～騙されないテクニック～」



- 施設見学会 (6/22 苫小牧)  
緑星の里・美々川福祉会ほか



- ボランティア愛ランド2015inねむろ  
(9/20 根室)



- 交流会 (10/23 北区民センター)  
「ボランティア活動に活かせるレクリエーション実践」



## ③ これからは学生との交流に力を入れていきます!!

10月28日には、若い学生さんとの交流をはかるため、北海道大学学生ボランティア活動相談室で主催しているボラカフェ（お菓子やお茶を楽しみながら、色々なことを気軽におしゃべりできる学生間の交流の場）に参加してきました。

当日は、北区ボランティア連絡会の取り組みと、所属しているボランティア団体の活動を説明し、「学生が社会体験できる場として気軽に利用してほしい」とPRしてきました。



これからも、北区内の大学や短大の学生さんたちとより多くの交流を深めていきたいと思ひます。



# 『福祉除雪事業が始まりました』



今年も12月1日から福祉除雪事業が始まりました。今年は北区にお住まいの851世帯から利用の申し込みがありました。(11月30日現在)

この事業は、70歳以上の高齢の方や障がいのある方など、積雪により冬期間の生活に不自由されている世帯に対して、地域の協力員さんが助け合い活動の一環として除雪作業を行う取り組みです。

また、除雪作業に加えて利用世帯の安否確認も兼ねており、作業終了後には除雪活動の終了をお知らせしたり、もし郵便受けに新聞や郵便物がたまっているなど、生活の気配が全く感じられない場合などは、北区社会福祉協議会へご連絡いただくことになっています。

地域住民がお互いに助け合う優しい街づくりの一つとして、雪国ならではの温かな取り組みは来年3月25日まで継続されます。

※利用要件などの詳細は北区社会福祉協議会へ



## あたたかいご寄附ありがとうございました

親切会 北海道支部 様

.....軽量自走式車いす3台 (平成26年度から継続)

■エスランドリー 様.....金30,000円

■札幌北更生保護女性会 様.....金20,000円

■照井 秀子 様.....金30,000円



平成27年  
6~10月

本会愛情銀行に信託し、北区の地域福祉推進のために有効に活用させていただきます。

※前号にてご紹介した匿名様からの金50,000円は寄附者のご意向により太平百合が原地区社会福祉協議会へ寄附いたしました。

## 賛助会員を募集しています

本会では、地域における福祉活動を広く推進する財源を確保するため、賛助会員を募集し、会費を募っています。

北区では、この会費を移送サービス運行経費等に充てており、利用者の皆様には大変喜ばれております。

趣旨に賛同し、ご入会いただける方は、本会事務局、又は右記への振込みをもってご入会をお願い申し上げます。

会費額 (年額)	個人(1口)1,000円 団体(1口)2,000円
振込口座 (郵便局)	02760-7-41893
口座名義	社会福祉法人 札幌市北区社会福祉協議会

平成27年7月1日から10月31日までに会員となっていた方と団体

### 個人会員

- M A 様
- 高 澤 佐紀子 様
- 須 藤 純子 様
- 金 悠 悦 様
- 吉 田 正 則 様
- 三 間 秀 子 様
- 三 川 博 子 様

### 団体会員

- |                  |               |               |
|------------------|---------------|---------------|
| ■季実の里団地管理組合 様    | ■あかしやタウン自治会 様 | ■拓北ナナカマド町内会 様 |
| ■緑路グリーン団地町内会 様   | ■北斗シティ町内会 様   | ■北第20町内会 様    |
| ■スカイハイツ麻生町内会 様   | ■たんぼほ町内会 様    | ■新星福祉の会 様     |
| ■新琴似三番通中央第二町内会 様 | ■横新道東部町内会 様   | ■南麻生町内会 様     |

お問い合わせ / 社会福祉法人 札幌市北区社会福祉協議会

TEL 011-757-2482 FAX 011-737-7270

